

## 平成26年度「いわて教育の日」のつどいに関するアンケート結果

### 平成26年度「いわて教育の日」のつどい

日 時 平成26年11月5日(水)13:00～15:50  
場 所 盛岡劇場メインホール  
総合司会 県立宮古高等学校 3年 木村 愛さん

【第2部】児童生徒による発表———13:30～14:10  
■合唱 陸前高田市立第一中学校特設合唱部3年生  
■箏 曲 県立盛岡第二高等学校箏曲部

【第1部】開会行事———13:00～13:20  
■主催者挨拶  
■来賓祝辞  
■教育表彰受賞者紹介(事績顕著者)

【第3部】講演———14:20～15:50  
■演題 子どもたちの豊かな学びを活かしたキャリア教育  
～学校・家庭・地域が元気になる！～  
■講師 特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク  
理事長 生重 幸恵 氏

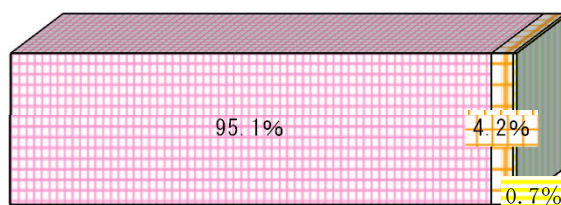
### 1 行事の内容について伺います

#### (1) 今回の行事のそれぞれの内容はどうでしたか

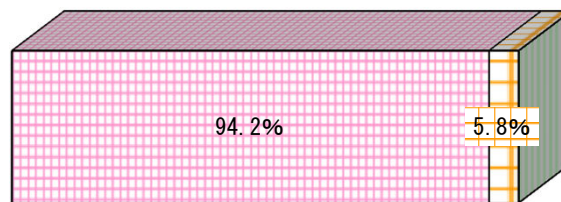
##### ア 児童生徒発表【陸前高田市立第一中学校】[選択回答(142人)]

| 選択肢        | 回答者数  | 回答者比率 |
|------------|-------|-------|
| ①大変良かった    | 135 人 | 95.1% |
| ②良かった      | 6 人   | 4.2%  |
| ③ふつう       | 1 人   | 0.7%  |
| ④あまり良くなかった | 0 人   | 0.0%  |

##### 児童生徒発表【陸前高田市立第一中学校】



##### 児童生徒発表【県立盛岡第二高校】



##### イ 児童生徒発表【県立盛岡第二高校】[選択回答(137人)]

| 選択肢        | 回答者数  | 回答者比率 |
|------------|-------|-------|
| ①大変良かった    | 129 人 | 94.2% |
| ②良かった      | 8 人   | 5.8%  |
| ③ふつう       | 0 人   | 0.0%  |
| ④あまり良くなかった | 0 人   | 0.0%  |

(凡例) ①大変良かった ②良かった ③ふつう ④あまり良くなかった

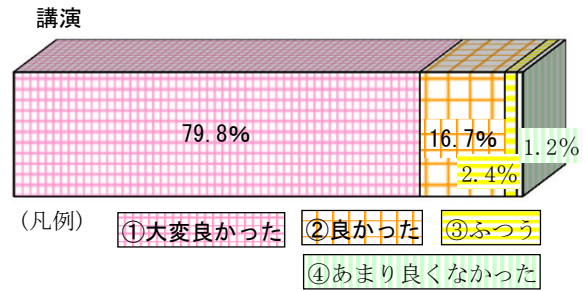
### 【児童生徒発表への意見・感想[自由記入回答]】

- 高田一中の特設合唱部は2月に設立されたそうですが、クオリティの高い発表で感動しました。
- 高田一中の生徒たちは、先輩として後輩へ後姿を見せて頑張ろうと思う姿勢で明るく、感動しました。
- 盛岡二高の箏曲は一度聞いてみたいと思っていたので、叶って良かったです。期待どおり素晴らしかった。
- 盛岡二高の生徒たちは、落ち着いた演奏でとても大人に見えました。
- 児童生徒の発表は、どちらも大変素晴らしかったです。被災地の子どもたちの努力に涙が出ました。指導者が素晴らしいですね。
- 宮古の高校生のアナウンスでの進行が良かった。ほか



ウ 講演[選択回答(84人)]

| 選択肢        | 回答者数 | 回答者比率 |
|------------|------|-------|
| ①大変良かった    | 67人  | 79.8% |
| ②良かった      | 14人  | 16.7% |
| ③ふつう       | 2人   | 2.4%  |
| ④あまり良くなかった | 1人   | 1.2%  |



【講演への意見・感想[自由記入回答]】

- とても分かりやすい意欲的な講演でした。
- 身振り、手振りで、声高らかに分かりやすかった。  
地域と学校のつながりによって、子どもたちの心が健やかになることを知った。
- 説明だけの講演ではなく、実践に裏付けされた講演だけに、分かりやすく納得できるものであった。  
講師のエネルギー、バイタリティに圧倒された。今日参加して良かった。
- 実践に裏打ちされた内容であり、具体的方向性が見える充実した内容であった。
- 今までの経験の中からの講演であるので、より実感が伝わってきた。コミュニティ・スクールの大切さがよく分かった。
- 教育振興運動につながるお話で、もっと聞きたいと思いました。
- 実体験を持った講演は説得力がある。素晴らしい実行力。



(2) 次回以降の行事で取り上げてほしい企画は何ですか[複数回答(144人)]

| 選択肢                   | 回答者数 | 回答者比率 |
|-----------------------|------|-------|
| ①講演などの充実              | 35人  | 24.3% |
| ②児童生徒による発表の充実         | 59人  | 41.0% |
| ③学校や地域での教育活動の実践例などの発表 | 43人  | 29.9% |
| ④今回のプログラムと同じでよい       | 53人  | 36.8% |
| ⑤もっと簡素化した方がよい         | 6人   | 4.2%  |

①～④を選択した延べ190件の中での各選択肢の割合

| ①講演   | ②児童生徒発表 | ③実践例の発表 | ④今回と同じ |
|-------|---------|---------|--------|
| 18.4% | 31.1%   | 22.6%   | 27.9%  |

内容や講師の希望[自由記入回答]

- 小、中、高校の発表（3校）
- 児童生徒作品の展示
- 各地区での教育活動の実践例

簡素化すべきもの[自由記入回答]

- 教育表彰受賞者紹介（4人）  
紙面での紹介のみとする
- 講演（2人）  
講演時間の短縮

【行事で取り上げてほしい企画[自由記入回答]】

- 価値ある体験をベースにした教育プログラムの開発。国際交流の実践。
- 教育を受けた児童生徒を地元で根付かせる方策。いかに地域を大切に思い、定着するか。
- 岩手の未来を拓く若者の頑張りを伝えるもの。輝いている学校や子ども、先生はたくさんいるから、広くいろいろな方に知っていただきたい。 ほか

2 行事の開催日等について伺います

(1) 開催日（11月5日）はどうでしたか[選択回答(140人)]

| 選択肢    | 回答者数  | 回答者比率 |
|--------|-------|-------|
| ①良かった  | 126 人 | 90.0% |
| ②休日がよい | 10 人  | 7.1%  |
| ③その他   | 4 人   | 2.9%  |

開催時期の希望[自由記入回答]

- 開催日を固定してはどうか。  
11月1日（いわて教育の日）

(2) 開催時間（13:00～15:50）はどうでしたか[選択回答(142人)]

| 選択肢    | 回答者数  | 回答者比率 |
|--------|-------|-------|
| ①良かった  | 125 人 | 88.0% |
| ②もっと短く | 14 人  | 9.9%  |
| ③もっと長く | 1 人   | 0.7%  |
| ④その他   | 2 人   | 1.4%  |

開催時間帯の希望[自由記入回答]

- 日暮れが早いこともあり開催は15時30分まで  
開会時間を13時30分にしてほしい

(3) 開催地（盛岡市）はどうでしたか[選択回答(141人)]

| 選択肢   | 回答者数  | 回答者比率 |
|-------|-------|-------|
| ①良かった | 118 人 | 83.7% |
| ②持回りで | 18 人  | 12.8% |
| ③その他  | 5 人   | 3.5%  |

開催地等の希望[自由記入回答]

- 県央、県南、沿岸を持ち回り  
被災地  
駐車場が確保できる場所

**【これからの岩手県における教育のあり方（ぜひ取り組むべきもの、目指すものなど）についての意見・要望[自由記入回答]**

- 教員が安心してじっくり教育に取り組める環境づくり。
- 心の教育、体験学習、ふるさとの良さを学ぶ、普通の教育。
- 教える者と学ぶ者という関係でなく、教師と子ども、子ども同士が双方向でお互いに学び合う。
- 教育というよりも少子化対策。教育界だけの話ではない。何が足りないのか、大人が考えなくてはならない。加速度的に地域が消滅しています。どうしたものか。
- 児童・生徒が大人になってから参画したいと思えるような地域教育。学校・地域・家庭が連携をとって教育に関わる。
- 郷土愛を持てる授業をされているのは素晴らしいと思います。情操教育はもちろんのこと、やはり学力向上に期待してしまいます。県内だけに目を向けるのではなく、全国の小中高レベルに匹敵する学力を身に付けるために、達成度別小グループ等その子に合わせた授業を考えていただきたいです。
- 小中高だけでなく、社会教育部門を含めて実施できないのでしょうか。
- 各地域の現状のニーズに合わせて教育が求められていると思う。子どもの家庭環境にどれだけ地域が関わっていけるか。でも実際はかなり難しい。人間関係（心の交流）をどう築いていくか。大人も子どもも日々勉強です。我が子だけでなく地域の子どもたちにも目を向けることが、我が子の成長につながると思う。

**【これからの岩手県における教育のあり方（ぜひ取り組むべきもの、目指すものなど）についての意見・要望[自由記入回答]**

- 岩手県は郷土芸能の宝庫であり、その伝統を懸命に受け継いで頑張っている子どもたちに夢を与えるべく、ぜひ発表の場を多く企画してほしい。
- 被災地における児童生徒のパフォーマンス・情報発信力は素晴らしいものがあり、以前に比べて変化の兆しを感じる。この変化の兆しを的確に受け止める教育を目指したい。
- 伝統民俗芸能後継者育成活動への具体的支援の拡大、県内小中高校への働きかけ、参加意識の働きかけ。
- 子どもたちのボランティア活動も取り組んでいただきたい。
- インクルーシブ教育の促進・充実
- ICT教育の本格的な導入
- 新聞等に児童生徒の活躍ぶりが紹介されて、頼もしく思います。その発表の場が欲しいです。
- 中学生、高校生の数学と英語の学力が全国の中でかなり低いのではという話を聞きました。かなり長い間低迷しているということなので、県民の声も一度聞いてみてはと思う。受験対策からの脱却も必要かも。
- 社会教育の必要性を取り入れた教育      ほか